

様式 40 の 13

精神科急性期医師配置加算に係る届出書添付書類

精神科急性期医師配置加算を 算定する病棟数の合計 () 病棟		うち、 精神科救急急性期医療入院料算定病棟 ()病棟 精神科病棟入院基本料算定病棟 ()病棟 精神科急性期治療病棟入院料1算定病棟 ()病棟	
病棟名 ----- 病棟種別 病床数	1 日平均入院 患者数※	医師氏名 (精神保健指定医番号)	勤務時間
病棟種別: 病床数: 床			
病棟名 ----- 病棟種別 病床数	1 日平均入院 患者数※	医師氏名 (精神保健指定医番号)	勤務時間
病棟種別: 病床数: 床			
病棟名 ----- 病棟種別 病床数	1 日平均入院 患者数※	医師氏名 (精神保健指定医番号)	勤務時間
病棟種別: 病床数: 床			

(精神保健指定医でない場合は精神保健指定医番号の記入は不要である。)

※ 算出に係る期間を記入 (年 月 日 ~ 年 月 日)

1 実績に係る要件

(外来診療数、入院件数、入院患者数、クロザピン新規導入件数は直近1年間の数値を記載すること)

(1) 当該保険医療機関における精神疾患に係る実績

(以下の①～⑭に数値を記載し、括弧内の要件を満たす場合は、□に✓を記入すること。)

(当該加算1、2のロ、3では、以下のいずれも満たすこと)

時間外、休日又は深夜における年間の外来診療（電話等再診を除く）の件数		
①	() 件	□ ① (≥20 件)
時間外、休日又は深夜における年間の入院件数		
②	() 件	□ ② (≥8 件)

(2) 当該病棟における実績、届け出る当該加算の種別

(該当する場合又は括弧内の要件を満たす場合は、□に✓を記入すること。)

((a)は当該加算すべてにおいて満たすこと。(b)は当該加算1において満たすこと。)

病棟名：		
当該加算種別：□ 1 □ 2のイ □ 2のロ □ 3		
常勤の医師数	常勤の精神保健指定医数	1日平均の入院患者数
③ () 名	④ () 名	⑤ () 名
年間のクロザピン新規導入件数： ⑥ () 件		
(a) □ ③÷⑤ (≥0.0625)	(b) □ ④ (≥2)	当該加算1の場合 □ ⑥ (≥6) 当該加算3の場合 □ ⑥ (≥3)
病棟名：		
当該加算種別：□ 1 □ 2のイ □ 2のロ □ 3		
常勤の医師数	常勤の精神保健指定医数	1日平均の入院患者数
⑦ () 名	⑧ () 名	⑨ () 名
年間のクロザピン新規導入件数： ⑩ () 件		
(a) □ ⑦÷⑨ (≥0.0625)	(b) □ ⑧ (≥2)	当該加算1の場合 □ ⑩ (≥6) 当該加算3の場合 □ ⑩ (≥3)
病棟名：		
当該加算種別：□ 1 □ 2のイ □ 2のロ □ 3		
常勤の医師数	常勤の精神保健指定医数	1日平均の入院患者数
⑪ () 名	⑫ () 名	⑬ () 名
年間のクロザピン新規導入件数： ⑭ () 件		
(a) □ ⑪÷⑬ (≥0.0625)	(b) □ ⑫ (≥2)	当該加算1の場合 □ ⑭ (≥6) 当該加算3の場合 □ ⑭ (≥3)

2 精神病棟入院基本料又は特定機能病院入院基本料の算定病棟について届け出る場合

標榜している 診療科	1 内科 2 外科 3 耳鼻科 4 眼科 5 整形外科 6 精神科		
許可病床数	医療機関全体の許可病床数 (①)		() 床
	うち、精神病床の許可病床数 (②)	() 床	
	$② \div ① \times 100$	() %	
精神病棟の数	() 病棟		
24 時間の 救急医療体制	1 第2次救急医療機関 2 救命救急センター 3 高度救命救急センター 4 総合周産期母子医療センター 5 その他 ()		
精神科リエゾ ンチーム加算	届出 (有 ・ 無)		

当該病棟における直近3ヶ月間の入院患者の数 (③)	() 人
うち、入院時に精神科身体合併症管理加算を算定した患者の数 (④)	() 人
$④ \div ③ \times 100$	() %
身体疾患等と精神症状を併せ持つ救急搬送患者のうち、 到着後12時間以内に当該保険医療機関の精神科医が診察した患者数 (直近3か月間におけるひと月あたりの平均患者数)	() 人

[記載上の注意]

1. 精神科急性期医師配置加算を算定する場合、算定する病棟数を記入すること。
2. 1日平均入院患者数については、算出に係る期間を※に記入すること。
3. 配置される医師数は、(1日平均入院患者数÷16)を超える人員数であること。
4. 勤務時間には、就業規則等に定める所定労働時間(休憩時間を除く労働時間)を記入すること。